令和7年度 福岡市保健所運営協議会

福岡市保健所

# 目 次

Ι	福岡市保健所運営協議会の委員名簿の・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
П	福岡市保健所関係役付職員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
Ш	福岡市保健所の組織及び事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
IV	職員配置表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
V	令和6年度の事業報告について	
	(1) 感染症 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(2) 精神保健 ・・・・・・・・・・・1	3
	(3)難病対策 ・・・・・・・・・・・1	6
	(4) 医事・薬事 ・・・・・・・・・・1	8
	(5) 環境衛生 ・・・・・・・・・・・2	1
	(6) 食品衛生 ・・・・・・・・・・・・・2	3
	(7) 栄養指導 ・・・・・・・・・・・2	6

## 福岡市保健所運営協議会 委員名簿

(敬称略、五十音順、令和7年8月21日時点)

ĺ			
	Ţ	丢 名	役     職
	有馬	久富	福岡大学医学部衛生・公衆衛生学教室 主任教授
	案浦	美雪	一般社団法人福岡市医師会 副会長
	石井	早苗	福岡市衛生連合会 会長
	石本	優子	福岡市議会議員
	磯部	紀子	福岡県難病医療連絡協議会 会長
	岩﨑	浩己	独立行政法人国立病院機構九州医療センター 院長
	大村	重成	一般社団法人福岡県精神科病院協会 副会長
	鬼塚	昌宏	福岡市議会議員
	勝見	美代	福岡市議会議員
	杉元	美智代	公益社団法人福岡市食品衛生協会 副会長
	田城	涼子	一般社団法人福岡市薬剤師会 副会長
$\bigcirc$	中房	祐司	福岡赤十字病院 院長
0	二宮	 利治	九州大学大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学分野 教授
	東田	周三	一般社団法人福岡市獣医師会 会長
	吉兼	透	一般社団法人福岡市歯科医師会 会長

◎会長、○副会長

## 福岡市保健所関係役付職員名簿

(令和7年7月1日時点)

	(1411十十八11111111111111111111111111111111
役 職 名	氏 名
保健所長	田中雅人
健康危機管理部長	木本 昌宏
健康危機管理課長	高園 英太郎
感染症対策部長	執行 睦実
感染症対策課長	大脇 五鈴
精神保健・難病対策部長	山本 信太郎
精神保健・難病対策課長	水﨑 亜紀
地域衛生部長	衣笠 有紀
医薬務・衛生推進課長	肥前 昌一郎
食品安全推進課長	平野 尚人
東衛生課長	吉田 恵介
博多衛生課長	富田 弘樹
中央衛生課長	久原 明子
南衛生課長	松崎 太郎
城南衛生課長	杉山明子
早良衛生課長	中島 裕子
西衛生課長	松尾 友香
生活衛生部長	椿本 聡

## 福岡市保健所の組織及び事務分掌

## (保健医療局) ・保健所の運営に関すること 保健所長 健康危機管理部 健康危機管理課 ・健康危機管理(福岡市感染症予防計画の進捗管理等)に関すること ・感染症情報センター、予防接種に関すること ・特定給食施設、国民健康・栄養調査、食品表示に関すること 感染症対策課 ・健康危機管理(患者対応・医療体制等)に関すること 感染症対策部 ・感染症の予防及びまん延防止に関すること ・結核対策に関すること ・診療放射線業務に関すること 精神保健・難病対策部 精神保健・難病対策課 ・精神保健福祉に関すること ・難病対策に関すること 地域衛生部 医薬務・衛生推進課 ・環境衛生に係る企画・調整に関すること ・医薬務に係る企画・調整に関すること ・医薬務業務の推進に係る企画・調整に関すること 食品安全推進課 ・食品衛生に係る企画、食品表示に関すること ・食品衛生、食品監視、食肉衛生に関すること ※各区役所庁舎に配置 東衛生課 ・環境衛生に関すること 博多衛生課 (各区生活環境課の所管に係るものを除く) 中央衛生課 ・食品衛生に関すること 南衛生課 ・医薬務に関すること 城南衛生課 早良衛生課 西衛生課

(各区役所)

保健福祉センター 健康課 ・各種予防接種に関する受付

・医療費助成の受付(指定難病等)

・精神障害者保健福祉手帳等の申請受付

## 職員配置表

	础				職種別	別内訳			
	職員数	医師	事務	保健師	看護師	放射線技	衛生管理	獣医師	管理栄養
/D (時元 巨	1	1		нт	нгр	師	理	нт	士
保健所長	1	1	1						
健康危機管理部長 	17		9				1		7
(建脉凡機管/连床 計	18		10				1		7
	10	1	10				1		1
感染症对策課	23	3	2	12	1	3	2		
計	24	4	2	12	1	3	2		
   精神保健·難病対策部長	1	1		14	1	0	<u> </u>		
精神保健·難病対策課	25		13	12					
計	26	1	13	12					
	1	1							
	9						9		
食品安全推進課	7						7		
東衛生課	13						12	1	
博多衛生課	22		1				18	3	
中央衛生課	18						16	2	
南衛生課	10						9	1	
城南衛生課	8						8		
早良衛生課	10						8	2	
西衛生課	9						9		
計	107	1	1				96	9	
総計	176	7	26	24	1	3	99	9	7

※令和7年7月1日現在

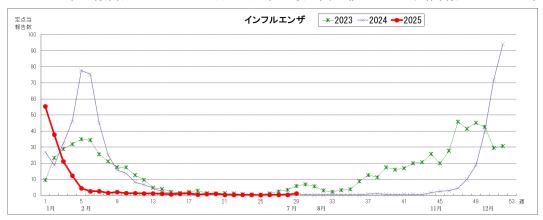
## I. 感染症

#### 1. 主な感染症の発生概況

#### 【定点報告】

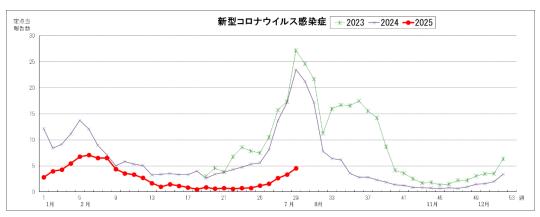
#### ○インフルエンザ

・令和6年第50週(12/9~12/15)より警報レベルの基準を超える報告数となり、第52週(12/23~12/29)の報告数は 93.98 と、過去5年で最も高い値となった。(警報レベルの基準は 30)



#### ○新型コロナウイルス感染症

・令和7年第25週(6/16~6/22)より報告数の増加が見られているが、前年を下回って推移している。



#### ○伝染性紅斑(りんご病)

- ・令和7年5月中旬から警報レベルの基準を超える報告数となっている(基準は2.0)。
- ・6月下旬には定点報告数が過去 10 年で最多(4.75)となった。

#### ○ヘルパンギーナ

・令和7年6月中旬から7月中旬に警報レベルの基準を超える報告数となった(基準は6.0)。

#### 【全数報告】

#### ○百日咳

- ・令和7年第17週(4/21~4/27)の報告数が50となり、平成30年の全数把握開始以降最多の報告数であった。
- ・第29週(7/14~7/20)時点で775件が報告されており、前年の総数の約3倍となっている。

#### ○梅毒

・近年、全国的に発生報告数が増加しており、福岡市でも同様の傾向が見られる。

## 【感染症発生届出件数(新型コロナウイルス感染症を除く)】

(単位:件)

分類	疾患名	令和6年度	令和5年度	令和4年度
二類	結核	296	237	234
一块	計	296	237	234
	細菌性赤痢	1	0	0
三類	腸チフス	0	2	0
二類	腸管出血性大腸菌感染症	72	88	124
	計	73	90	124
	E型肝炎	4	4	1
	A型肝炎	7	1	1
	ジカウイルス感染症	0	1	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	1
	チクングニア熱	1	0	2
	つつが虫病	0	0	3
四類	デング熱	8	14	9
	日本紅斑熱	4	6	3
	マラリア	0	2	1
	ライム病	0	1	1
	レジオネラ症	24	23	24
	レプトスピラ症	1	0	0
	計	50	52	46
	アメーバ赤痢	13	11	15
	ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	4	2	2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	44	33	37
	急性弛緩性麻痺	0	0	3
	急性脳炎	27	17	23
	クリプトスポリジウム症	1	2	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	5	2	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	18	14	15
	後天性免疫不全症候群	37	40	42
	ジアルジア症	1	0	2
五類	侵襲性インフルエンザ菌感染症	11	9	3
五類	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	47	46	28
	水痘(入院事例に限る)	18	8	4
	梅毒	507	488	415
	播種性クリプトコックス症	1	4	1
	破傷風	0	2	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	3	2
	百日咳	237	18	12
	風しん	0	0	1
	麻しん	3	0	0
	計	976	699	608

(発生届出を受理したものについて掲載)

#### 2.取り組み状況

#### (1)感染症の発生動向を踏まえた啓発の実施

○感染症のまん延防止や市民の感染症への対応力向上のため、感染症の発生動向を踏まえ、 市政だよりやホームページ、SNS 等を活用した啓発の実施

#### 【感染症に関する広報】

・市政だよりでの広報

令和6年7月 夏の感染症にも注意

令和7年1月 新型コロナ・インフルエンザ等の感染症に注意しましょう

3月 新型コロナ・インフルエンザ (定期予防接種の助成は3月31日まで)

6月 夏の感染症予防

#### ・ホームページ、SNS を活用した広報

令和6年4月 ダニ媒介感染症

5月 溶血性レンサ球菌感染症

6月 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

7月 ダニ媒介感染症

8月 新型コロナウイルス感染症

9月 手足口病、溶血性レンサ球菌感染症

10月 冬の感染症、インフルエンザ、コロナワクチン

11月 マイコプラズマ肺炎、インフルエンザ

12月 インフルエンザ、年末年始の感染症

令和7年3月 麻しん

4月 百日咳

5月 伝染性紅斑

6月 ダニ媒介感染症

7月 ヘルパンギーナ

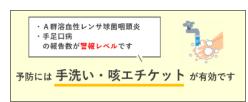
#### ・各区役所のデジタルサイネージ

令和6年10月~令和7年3月 冬の感染症、インフルエンザ、コロナワクチン 令和7年6月~7月 夏の感染症、野外での虫よけ対策等

・急増する梅毒への啓発を強化

予防啓発動画を作成し、YouTube・Instagram で広告配信

期間:12月5日~2月28日(86日間)





(ホームページバナー)



(デジタルサイネージ)



(梅毒啓発ポスター)

#### (2)予防接種の推進

- ・感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を防止するため、小児、高齢者等へ予防接種を推進
- ・予防接種情報・予防接種記録管理/請求支払システムの導入による予防接種事務のデジタル化の検討
- ·予防接種健康被害調査委員会の開催(令和6年度 5回開催(5、9、10,12、3 月))

【接種実績】 (単位:件)

区分	対象者	種別	令和6年度	令和5年度	令和4年度
		ジフテリア、百日せき、破傷風 (三種混合)	7	7	2
		ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ (四種混合)	15,082	50,515	47,561
		ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ、ヒブ (五種混合)	32,439	1	_
		急性灰白髄炎(不活化ポリオ)	4	6	2
		麻しん・風しん	23,035	24,268	24,391
定	, ,,	日本脳炎	53,534	55,113	55,443
期	小児	結核(B C G)	11,353	11,892	12,092
		ロタ	25,680	26,117	27,151
		ヒブ	13,053	46,762	48,139
		小児用肺炎球菌	45,886	47,102	48,306
		水痘	21,939	22,755	22,058
		B型肝炎	34,088	35,264	36,179
		ジフテリア・破傷風(二種混合)2期	11,175	11,056	10,555
		子宮頸(けい)がん	53,501	17,284	16,253
		高齢者肺炎球菌	2,419	13,416	12,239
定期	離者	高齢者インフルエンザ	182,458	194,403	203,722
期		高齢者新型コロナ	54,652	_	_
	その他 <sup>1</sup>	風しん	862	905	1,050
任意	妊娠 希望者 等 <sup>2</sup>	風しん	3,411	3,560	3,090

※令和7年度より帯状疱疹ワクチンの定期接種化に伴い、国が定める 65 歳等を対象に定期接種を実施。加えて市独自に 50 歳を対象に任意接種助成を実施

(令和7~11年度の5年間は経過措置により対象者拡大)

※子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種について、令和 4~6 年度に 1 回以上接種した方を 対象に、令和 7 年度末まで接種期間を延長

<sup>1</sup> その他 昭和 37 年 4 月 2 日~昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性のうち抗体が不十分の方

<sup>2</sup> 妊娠希望者等 抗体が不十分の方

## (3)相談対応、積極的疫学調査、施設等への指導

- ○市民、施設、事業者等からの相談対応、積極的疫学調査<sup>3</sup>等の実施
- ○集団発生の報告があった施設への消毒、ゾーニング、汚染物の処分等の実地指導や研修の実施
- ○薬剤耐性菌の発生届が出た場合は施設調査・指導を実施

#### 【令和6年度実績】

○高齢者施設向け研修の実施(WEB) 12月12日、12月16日 (研修資料はホームページに掲載)

## (4) 就業制限、入院勧告等の実施

- ○感染類型に応じた就業制限、入院勧告等の実施
- ○感染症に関する就業制限、入院勧告及び入院期間の延長並びに医療費公費負担について審議する ため、感染症診査協議会を開催

#### 【感染症診査協議会】

○感染症診査部会(結核を除く) 令和6年11月28日開催 件数:68 件

#### ○結核診査部会

3部会で実施、延べ件数:660件

東区·博多区: 原則第1·3 火曜日 計24回中央区·南区: 原則第1·3 木曜日 計24回

城南区·早良区·西区: 原則第2·4火曜日 計24回

3 積極的疫学調査 感染症の発生を予防し、または、発生の状況、動向及び原因を明らかにするために行う調査。 医療機関から提出される発生届等に基づき、性別、年齢、居住地、症状、経過、渡航や行動 歴、予防接種など過去の状況に関する情報などについて聞き取り調査を行う。

#### (5)個別の感染症への対応

#### ア)結核

- ・結核患者等への保健指導、服薬支援(DOTS)4、病状把握・精密検査(管理検診 5)の実施
- ・患者家族やその他接触者に対する検診の実施
- ・結核のり患率が高い者や結核を発病すると周囲に感染させるおそれが高い 者等を対象とする健診(定期健診 <sup>6</sup>・デインジャーグループ健診 <sup>7</sup>)の実施
- ・結核に関する啓発の実施

結核・呼吸器感染症予防週間のライトアップの様子 ▶ (右:博多ポートタワー、左:赤煉瓦文化館)



#### 【結核患者数】

区分	令和6年	令和5年	令和4年
新登録患者数	283(107)	233(93)	231(88)
登録患者数(12月末時点)	514(163)	457(140)	440(119)

#### ※( ) 潜在性結核感染症再掲

※国等の統計に合わせ、暦年(1~12月)で記載

## 【各種健診の受診者数(延べ人数)】

区分		令和6年度	令和5年度	令和4年度
管理検診		214	132	147
接触者健診	患者家族	236	176	212
	その他接触者	2,090	2,025	1,320
定期健診(65歳以上の市民)		8,840	8,166	7,930
デインジャーグ	ループ健診	777	852	1,016

#### 【ハイリスクグループ8や市職員を対象とした研修の実施】

- ・日本語教育機関等向け結核予防研修会(2月28日)
- ・市職員(保健師)向け研修(10月7日)

- 5 管理検診 治療終了後、再発発見のために定期的に胸部エックス線検査等を行うもの。
- 6 定期健診 り患率が高い者や結核を発病すると周囲に感染させるおそれが高い者等を対象とする健診
- 7 デインジャーグループ健診 結核を発症すると周囲に感染をおよぼすおそれのある職業の従事者・関係者で、 職場等での検診機会のない者(保育士、教職員等)を対象とする健診。
- 8 ハイリスクグループ 結核発症の危険性が高いとされる幾つかの特定の集団(ホームレス、外国出生者等)

<sup>4</sup> 服薬支援(DOTS) 患者の治療中断リスク、背景、環境等を考慮し、患者本人にとって最も適切かつ確実な服薬確認の頻度と方法を採用して実施する支援

## イ) HIV/エイズ、梅毒、クラミジア

- ・早期発見、早期治療のため、HIV/エイズ、梅毒、クラミジアの検査を各区保健福祉センターに おいて無料・匿名で実施
- ・令和6年度から、HIVと併せて梅毒の休日即日検査を実施
- ・急増する梅毒への啓発を強化するため、予防啓発動画を作成し、YouTube・Instagram で配信

#### 【検査件数】

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
HIV	2,425	2,880	1,984
梅毒	2,179	2,342	1,646
クラミジア	1,337	2,015	1,437

## ウ) ウイルス性肝炎

- ・早期発見・早期治療のため、医療機関と連携し肝炎ウイルス検査を実施
- ・肝炎ウイルス検査の普及啓発、陽性者のフォローアップを実施
- ・肝炎治療特別促進事業(県事業)等の受付業務を実施

## 【肝炎ウイルス検査数】

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
受検者数	13,327	12,525	12,859

## 【肝炎治療特別促進事業申請受付件数】

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
肝炎インターフェロン治療費助成受付件数 (インターフェロンフリー治療含む)	98	104	138
肝炎核酸アナログ製剤治療費助成受付件数	1,414	1,390	1,426

#### (6)新興感染症の発生に備えた健康危機管理体制の強化

- ○「福岡市感染症予防計画」に基づき、職員等(IHEAT<sup>9</sup>要員含む)への研修、防疫用備品の整備や物 資等の備蓄等を実施
- ○関係機関との平時からの連携強化のため、福岡県感染症対策連携協議会等の会議、感染症指定医療機関等との訓練を実施

#### 【令和6年度実績】

・新型インフルエンザ等の対応訓練(10月 25 日、30 日) 保健所職員向けに講義、2類感染症発生時の初動対応の シミュレーション及びアイソレーター・移送車を使用した 実践訓練を実施



・専門職応援職員向け研修(1月8日)

新興感染症発生時等の応援業務として想定している 積極的疫学調査・施設調査にかかる具体的対応について 研修を試行的に実施

※令和7年度からIHEAT要員を含めて本格実施



- ・MERS 発生時の対応訓練
  - ①博多港(11月8日)
  - ②福岡空港(11月21日)

博多港・福岡空港のそれぞれのエリアにおいて、MERS 発生から保健所への引渡し・移送 の流れについて、検疫所との合同訓練を実施

③市民病院(11月29日)

保健所、検疫所及び市民病院スタッフによる MERS 発生から医療機関への受入れまでの 一連の対応について合同訓練を実施



- ・一類感染症に係る対応訓練(北九州市)(11月22日)
- ・九州・山口各県の健康危機管理に係る情報伝達訓練(1月27日~28日) 原因不明の健康被害が発生した際の連絡、報告方法の確認
- 9 IHEAT 感染症のまん延等の健康危機が発生した場合に地域の保健師等の専門職が保健所等の業務を支援する仕組み

## Ⅱ.精神保健

## (1)精神科医療(措置入院、医療保護入院等)への対応

- ○警察官等からの通報により、自傷他害のおそれがあると認められる精神障がい者に対する措置入院 の必要性を判断するための調査及び診察時の立会などを実施
- ○医療保護入院等の入退院届や更新届等、市町村長同意に係る事務処理を実施
- ○措置入院退院者に対して、概ね半年間の訪問指導等による支援を行い、本人の状況や家庭環境、 社会環境等の実情を把握し、療養指導や社会復帰への促進を実施

#### (措置入院の概要)

・入院させなければ自傷他害のおそれのある精神障がい者に対して、精神保健指定医2名の診断の結果が一致した場合に都道府県知事(指定都市市長)が措置する。

#### (医療保護入院の概要)

・入院を必要とする精神障がい者で、自傷他害のおそれはないが、任意入院を行う状態ではない 方に対して、精神保健指定医の診察及び家族等の同意が必要

## 【通報等、措置診察数、措置入院数】

区分		令和6年度	令和5年度	令和4年度
通報等数		307	389	381
	措置診察数	118	152	134
	措置入院数	96	107	102

#### 【医療保護入院者数】

区分	令和6年度末	令和5年度末	令和4年度末
医療保護入院者数	3,105	3,043	3,096

#### (2) 自立支援医療(精神通院)に関する医療機関の指定・更新、医療費の助成

- ○障害者総合支援法に基づく、精神通院医療を行う医療機関の指定・更新
- ○精神通院医療にかかった医療費の助成

## (3)相談対応、各種講座等の開催

○市民の心の健康づくりのため、精神科医師による相談対応、うつ病予防教室、精神障がい者の家族 講座等を実施

#### 【精神保健福祉相談等】

- ・精神科医師の定例相談 月1~2回(予約制) 令和6年度 延べ83名利用
- ·常時相談(面接·電話) 令和6年度 (面接)138件·(電話)3,051件

#### 【うつ病予防教室】

・うつ病に対する理解を深め、予防や対処法について普及啓発するため実施

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
回数	8	18	16
延べ人数	169	269	224

#### 【家族講座】

・精神保健医療福祉に関する情報及び病気等の学習・交流会を通して家族の支援力を高め、 社会復帰への促進を図るため実施

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
回数	31	38	45
延べ人数	239	412	450

## 【適正飲酒指導】

・福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例に基づく適正飲酒指導 令和6年度 62 件 (1 回目の飲酒運転違反者等を対象に飲酒行動に関する指導を実施)

## (4)精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築推進

- ○精神障がいの有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療機関、福祉事業者など関係機関の重層的な連携(ネットワーク会議)による支援を実施
- ○関係機関のネットワークの構築や支援者の質の向上を目的に、検討部会や研修会、交流会を実施
- ○メンタルヘルスやうつ病など精神疾患への正しい知識と理解を持ち、メンタルヘルスの問題を抱える 家族や同僚等に対し、傾聴を中心とした支援を行う「心のサポーター」を養成するための研修を実施

#### 【ネットワーク会議】

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
回数	72	72	59
延べ人数	1,528	1,473	1,071

【心のサポーター養成研修】(令和5年度モデル実施、令和6年度本格実施)

区分	令和6年度	令和5年度
回数	4	1
修了者数	141	27

#### (5) 医療機関等に関する手続き・指導

- ○厚生労働省が指定する精神保健指定医の新規指定申請受付
- ○精神保健指定医の住所地等の変更や5年ごとの更新の手続き
- ○精神保健福祉法に基づき、精神科病床を有する病院に対し、年1回実地指導を実施
  - ・市内 23 病院(令和7年6月末現在)

## Ⅲ. 難病対策

## (1)指定難病の医療費助成

- ○指定難病の治療等にかかった医療費の助成
- ○支給認定に関する事項等について審議するため指定難病審査会の実施
- ○マイナンバーカードを用いた医療費助成の利便性の向上
- ○申請手続時の添付書類の省略に向けた取り組みの実施

## 【特定医療費(指定難病)助成件数】

区分		令和6年度	令和5年度	令和4年度
特定医療費(指定難病)	新規申請数	2,371	2,185	2,083
受給者証	受給者総数	13,122	12,384	11,750

## 【指定難病審査会】

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
実施回数	197	189	198
審査件数	2,712	2,614	2,560

## (2)医療機関等に関する手続き、関係機関との連携強化

- ○難病指定医・難病指定医療機関の指定・更新
- ○臨床調査個人票のオンライン化の推進
- ○地域における難病の患者への支援体制の整備を図るため、難病対策地域協議会を年に1回実施

## (3) 相談会や講演会の開催

- ○難病患者、家族等への療養生活や就労等に関する相談や講演会の実施
  - ○ピアサロンを通じた患者間の交流支援の実施

## 【難病相談会、講演会】

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
回数	39	43	37
参加者延べ人数	1,086	1,209	622

## (4) 在宅人工呼吸器使用者の災害対策

- ○災害時の支援・連絡体制や避難先等を対象者ごとにあらかじめ定める個別避難計画の作成
- ○非常用電源整備事業の推進等

## 【個別避難計画の作成状況】(令和7年5月末時点)

- ·対象者数 27 件
- ·計画作成数 24 件

## 【非常用電源整備事業】

·令和6年度申請件数 16件

## IV. 医事・薬事

## (1) 医事・薬事施設等への監視・指導等

- ○病院の開設許可・変更許可等の審査、医療法人の定款変更認可・届出等の審査
- ○医療法、その他の法令の規定に基づき、病院及び診療所等の医療機関や、あんま・はりきゅう等の施 術所に対し、適正に管理運営がなされるよう監視指導を実施
- ○医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、その他の関係法令に基づき、薬局、医薬品販売業、毒劇物販売業等の薬事施設に対し、適正に管理運営がなされるよう監視 指導を実施
- ○診療所や薬局の変更届・廃止(休止・再開)届などの医薬務手続きについて、オンライン化を推進
- ○医療施設を対象に、医療安全研修会(動画配信)を実施 (研修会テーマ「医療安全・質の確保 -その重要性と施設・国・世界レベルの取り組み-」)
- ○衛生検査所を対象に、福岡県、北九州市、久留米市と合同で外部精度管理及び研修会を実施

#### 【医療関係施設数及び監視件数】

(単位:件)

豆八	令和6	令和6年度		令和5年度		令和4年度	
区分	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	
病院	113	167	115	169	115	162	
診療所	1,770	436	1,751	433	1,708	415	
歯科診療所	1,048	230	1,042	206	1,052	250	
助産所※	56	3	38	0	36	4	
施術所※ (あんま・はり・きゅう、 柔道整復業)	2,371	126	2,323	120	2,262	156	
歯科技工所	253	15	247	4	249	9	
衛生検査所	21	10	25	15	32	26	
合計	5,632	987	5,541	947	5,454	1,022	

※ 出張のみの事業所数を含む

## 【薬事関係施設数及び監視件数】

(単位:件)

БД	令和(	令和6年度		令和5年度		令和4年度	
区分	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	
薬局	958	259	941	252	925	197	
薬局製造販売医薬品 製造販売業	55	8	56	11	65	8	
薬局製造販売医薬品 製造業	55	0	56	11	65	0	
医薬品販売業 (店舗販売業、 特例販売業)	394	177	399	219	381	187	
高度管理医療機器等 販売業又は貸与業	1,494	360	1,466	326	1,447	345	
管理医療機器販売業 又は貸与業	6,756	0	6,666	5	6,718	16	
毒物劇物販売業	814	162	832	223	839	193	
合計	10,526	966	10,416	1,036	10,440	946	

## (2)医療安全相談

- ○医療安全相談窓口を設置し、医療に関する患者・家族等からの相談等に対応
- ○問題解決に向けたアドバイスを行うため、弁護士による無料法律相談を実施

## 【医療安全相談の内訳及び件数】

相談内容	令和6年度	令和5年度	令和4年度
医療行為·医療内容	377 件	443件	409件
	(31.0%)	(34 <b>.</b> 8%)	(30 <b>.</b> 5%)
コミュニケーションに関すること	231 件	214 件	232 件
	(19.0%)	(16.8%)	(17.3%)
医療機関の施設に関すること	18件	21件	40件
	(1.5%)	(1.6%)	(3.0%)
医療情報等の取扱い	63 件	85 件	83件
	(5.2%)	(6.7%)	(6.2%)
医療機関の紹介・案内	222件	184 件	238 件
	(18.3%)	(14 <b>.</b> 4%)	(17 <b>.</b> 8%)
医療費(診療報酬等)	74 件	69件	77件
	(6.1%)	(5 <b>.</b> 4%)	(5 <b>.</b> 7%)
医療知識を問うもの	173 件	164 件	153 件
	(14.2%)	(12 <b>.</b> 9%)	(11 <b>.</b> 4%)
その他	58件	94 件	108件
	(4.7%)	(7.4%)	(8 <b>.</b> 0%)
相談件数(総計)	1,216 件	1,274 件	1,340件

#### (3) 医療監視員及び薬事監視員への研修

- ○医療監視員及び薬事監視員として業務に従事する市職員への研修を実施
  - 【令和6年度実績(抜粋)】全10回 延べ約90人受講
  - ・薬務事務の全体概要(5月10日)
  - ・病院、診療所等に関する規制(5月17日)
  - ·薬局の許認可(6月12日)
  - ・医療法人に関する規制(7月17日)
  - ・医療・薬事監視のポイント(7月 26 日)
  - ・医業・歯科医業等の広告規制(8月19日)

## (4)薬物乱用防止対策

- ○早期の予防教育や地域での啓発指導の充実を図り、総合的かつ効果的な防止対策を推進するため、関係機関相互の緊密な連携及び啓発活動を目的として薬物乱用防止対策推進協議会を開催
- ○大麻、麻薬、覚醒剤などの乱用防止及び市販薬のオーバードーズの防止について啓発するため、薬 物乱用防止啓発イベントを開催

#### 【令和6年度実績】

- ·福岡市薬物乱用防止対策推進協議会(12月19日) 委員:20名(市、医師会、薬剤師会、県警、地域団体等)
- ・薬物乱用防止啓発イベント(9月1日)
  - (一社)福岡市薬剤師会、エフエム福岡、 福岡市

会場:ららぽーと福岡





## V. 環境衛生

## (1) 営業許可等の諸手続き及び施設の監視指導

- ○関係法令に基づき、営業許可・届出等の諸手続きや施設の確認審査及び監視指導を実施
- ○レジオネラ症の発生を未然に防止するため、公衆浴場等の環境衛生関係施設のほか、社会福祉施 設への立入調査や行政検収を実施
- ○安心安全な宿泊環境を確保するため、民泊仲介サイトの監視や民泊施設の現地調査等を実施

#### 【環境衛生関係施設数及び監視件数】

(単位:件)

ΓA	令和6	6年度	令和5年度		令和4年度	
区分	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数
興行場	87	19	89	21	90	22
旅館	828	562	708	516	662	349
公衆浴場	240	246	246	223	238	211
理容所	912	209	933	190	932	188
美容所	3,783	995	3,669	896	3,559	887
クリーニング店	1,062	78	1,100	85	1,116	117
畜舎・家きん舎	86	27	87	41	90	73
特定建築物	1,029	149	1,023	234	1,006	115
温泉利用施設	71	58	73	50	82	45
遊泳用プール	57	127	60	128	59	78
専用水道	130	142	131	145	129	62
簡易専用水道	4,120	375	4,158	306	4,175	193
小規模貯水槽水道	17,644	207	17,925	155	18,034	109
計	30,049	3,194	30,202	2,990	30,172	2,449

## (2)環境衛生施設に関する相談対応、啓発・情報提供

- ○環境衛生に関する相談の受付、現地調査の実施等
- ○飲用水の衛生対策、ダニ・カビ等に関する相談
- ○衛生講習会及び出前講座の開催
- ○ホームページ、SNS、広報誌等による周知 PR

#### 【令和6年度実績】

・市政だより 6月1日号「家庭の水を確認しましょう」



## (3)環境衛生監視員への研修

○環境衛生監視員として業務に従事する市職員への研修を実施

## 【令和6年度実績】

- ·新任環境衛生監視員研修(6月 14 日)
- ・レジオネラ症患者発生時のシミュレーション研修(9月27日)
- ・浄水処理に関する研修(10月17日)
- ・レジオネラ症対策に関する研修(1月17日)
- ・冷却塔の構造・管理に関する研修(2月28日)

## (4) 普通公衆浴場の振興

- ○公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律に基づく支援
- ○浴場まつりの開催について周知PR





## VI. 食品衛生

## (1) 営業許可等の諸手続き及び施設の監視指導等

- ○食品衛生法の規定に基づく、飲食店や食品製造工場等の営業許可、施設の衛生検査、HACCP<sup>10</sup>に 沿った衛生管理の指導等の実施
- ○市内を流通する食品等の抜き取り検査(収去検査)の実施
- ○食品等事業者向けの食品衛生に関する講習会の実施
- ○収去計画の策定及び食品衛生検査施設の検査精度管理(GLP)

#### 【食品衛生法の許可・届出施設数及び監視件数】

(単位:件)

区分		令和(	6年度	令和5年度		令和4年度	
	区分	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数
食品	飲食店等	25,693	10,437	25,136	9,448	24,733	9,306
衛生法	販売業	1,428	14,824	1,412	15,169	1,450	16,860
食品衛生法の許可施設	製造業等	4,359	2,822	3,954	2,441	3,647	2,411
施設	小計	31,480	28,083	30,502	27,058	29,830	28,577
食口	集団給食施設	793	233	808	272	742	162
衛	販売業	13,970	19,939	13,318	20,340	12,409	21,543
食品衛生法の	製造業等	809	71	646	54	454	70
届出施設	上記以外のもの	229	323	199	337	156	426
設	小計	15,801	20,566	14,971	21,003	13,761	22,201
	合計	47,281	48,649	45,473	48,061	43,591	50,778

## 【食品の収去検査状況】

(単位:件)

区分	令和6	6年度	令和5年度 令和4年度			1年度
区刀	検査検体数	違反件数	検査検体数	違反件数	検査検体数	違反件数
理化学検査	1,486	4	1,470	3	1,353	9
微生物学的検査	949	0	1,034	1	635	0
合計	2,435	4	2,504	4	1,988	9

<sup>10</sup> HACCP 原材料の仕入れから製品の出荷・提供までの工程全体を継続的にチェックすることでより 安全性の高い食品を提供するシステム

## (2) 食中毒及び違反食品への対応

- ○食中毒、苦情及び違反食品(食中毒等)に係る患者調査及び施設調査の実施
- ○食中毒等発生時の他都市及び厚労省との連絡調整
- ○行政処分に係る報道発表

## 【病因物質別食中毒発生状況】

豆八	令和6	6年度	令和5年度		令和4年度	
区分	発生件数(件)	患者数(人)	発生件数(件)	患者数(人)	発生件数(件)	患者数(人)
カンピロバクター	10	26	17	56	13	43
アニサキス	14	15	30	30	34	34
ノロウイルス	8	200	4	151	2	493
その他	6	70	5	68	0	0
合計	38	311	56	305	49	570

## 【食品等の苦情相談件数】

(単位:件)

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
体調異常	271	219	146
取扱不良	72	75	59
表示	28	35	36
異物混入	79	69	57
異味·異臭	20	16	23
変質腐敗	10	11	7
カビ	13	4	6
その他	89	84	88
合計	582	513	422

## (3) 食品表示(衛生・品質)に関する指導及び相談対応

- ○食品表示に係る監視指導
- ○食品表示の違反及び被疑情報に係る関係機関との連絡調整
- ○食品表示に係る相談対応
- ○違反食品の自主回収への対応

## (4) 食の安全・安心に関する広報、啓発

- ○食品衛生月間における食中毒予防啓発
- ○市民向けの食品衛生に関する出前講座、月間行事等の講習会、リスコミ事業の実施
- ○SNS 等を活用した食中毒予防動画による啓発

## 【令和6年度実績】

・市政だより、SNS、各区役所のデジタルサイネージ等を活用した広報啓発







(食中毒予防啓発動画)

## (5) 食品衛生監視員への研修

○食品衛生監視員として業務に従事する市職員への研修を実施

## 【令和6年度実績】

- ·新任食品衛生監視員研修会
- ·新任食品衛生監視員技術研修会
- ·食中毒疫学調査研修
- ·食品衛生研究発表会
- ・アニサキス寄生実態調査
- ・食品衛生監視員有毒魚介類講習会 など

## VII. 栄養指導

## (1)栄養成分表示等に関する相談指導

○消費者へ食品の適切な情報を提供するため、食品関連事業者に対し、栄養成分表示等に関する相談、指導及び市民への普及啓発を実施

#### 【相談指導件数】

(単位:件)

区分		令和6年度	令和5年度	令和4年度
食品表示法	相談	112	132	126
	指導	15	18	3
净库换准计	相談	4	0	4
健康増進法	指導	19	4	5

## (2)特定給食施設指導

○病院、介護老人保健施設、老人福祉施設、事業所等の給食施設に対し、利用者の健康の保持増進 のため、適切な栄養管理が行われるよう指導助言を実施

#### 【給食施設への指導実績】

区分		令和6年度	令和5年度	令和4年度
個別指導(施設数)		184	171	68
集団指導	回数(回)	8	4	4
未凹11号 	延人員(人)	806	720	325

## (3) 国民健康・栄養調査の実施

○健康増進法に基づき、国民の身体の状況、栄養素等摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、11月に実施

#### 【国民健康·栄養調查】

区分	令和6年度	令和5年度	令和4年度
地区数(地区)	3	5	5
被調査対象世帯数(世帯)	169	110	100
被調査対象者数(人)	332	147	136

※令和6年度は大規模調査のため、対象世帯数が増えている。